

数えしてみよう 家庭のプラごみ調べ

2025年
大阪府生活協同組合連合会
全大阪消費者団体連絡会
地球環境市民会議（CASA）



軽くて強く安価なプラスチックの普及で、わたしたち消費者は多くの恩恵をうけてきました。

しかし一方で、プラスチックの大量使用がマイクロプラスチックによる海洋汚染を引き起こしたり、焼却時に地球温暖化の原因となるCO₂を排出するなど、深刻な問題につながっています。

こうしたプラスチックの問題を日々の暮らしから考えるスタートとして、各家庭で実際に捨てられるプラごみがどれくらいあるのか数えてみませんか。

みなさん、ご参加ください。

- ご家庭で、ごみとして捨てた容器包装プラスチックと使い捨てプラスチック製品の「数」を調べる取り組みです。

お子さんがいるご家庭では、一緒に調べてみませんか？

調べる期間	提出用紙の締切	集約結果の発表
5月～10月の連続3日以上	11月15日(土) 大阪消団連着	2026年2月頃

※集約結果は大阪消団連のwebサイトで公表します。

また、発表時には「プラごみ学習会」を開催する予定です。

※プラごみ調べの用紙、過去の調査結果等は

大阪消団連webサイトから閲覧・ダウンロードできます。→

<https://osakacon.org/prah.html>



<提出用紙の送付先／調査についてのお問い合わせ>

全大阪消費者団体連絡会（大阪消団連） 担当：大森

TEL.06-6941-3745（平日10～17時） FAX.06-6941-5699

e-mail：shodanren@osakacon.org

〒540-0026 大阪府中央区本町2-1-19-430

<https://osakacon.org/>

家庭のプラごみ調べ

調べ方

調べ方

1 調べる期間を決める ・連続 3 日以上の日程をご自分で決めて調べてください。

2 ごみの種類と数を調べ、記入表に書き込む

・容器包装プラスチックと使い捨てプラスチック製品をごみとして捨てたとき、その数を該当する欄に「正」の字で記入してください。
(大きさ・重さは無視して、「数」を調べます。)



3 提出用紙①・②に記入し、提出する

・各項目への回答、感想・意見等を記入してください。
(**記入表**は提出不要です。)



4 提出いただいた内容は、個人が特定されない形で集約し、大阪消団連ホームページで発表します。

記入時の注意事項

- ①どの欄に記入するかは判別は大まかで結構です。
わからないものや迷ったものは「その他」に記入してください。
- ②調べる対象となるプラごみは、「燃えるごみ」に出すものと、「容器包装プラスチック」、「ペットボトル」などに
出すものがありますので、すべて数えてください。
*「容器包装プラスチック」の分別がない自治体では、すべて「燃えるごみ」です。
- ③プラスチック製品の本体は、1 回で使い捨てにするものだけを数えてください。

容器包装には識別マークがついているものがあります。参考にしてください。

○ 調べる対象

ペットボトルの飲料・調味料のマーク

プラスチック容器包装のマーク

* 油やソースなどは材質が PET でも「プラスチック容器包装のマーク」がついています。記入表の欄が違いますので、マークで見分けてください。

× 調べる対象でないもの

一番多い素材が紙の場合のマーク

* プラスチックとの複合素材の場合もありますが、このマークのものは対象外とします。

* 識別マークがなくても調査対象になるものがあります。記入表を見て、ご記入ください。